

第3章 計画の基本的な考え方

第1節 基本理念

子どもの笑顔があふれる津南町

—子が育つ・親が育つ・地域が育つ、みんなでかかわる子育て津南—

子どもは未来を担う津南の宝です。すべての子どもが幸せを感じ、豊かな人間形成ができる環境を築くことは、全町民の願いです。子どもを地域全体で見守り、育んでいかなければなりません。

また、親である人、これから親となる若い世代が子育てに喜びを感じ、結婚や出産、子育てに夢が持てる環境を整えていかなければなりません。本計画は、子どもを安心して産み育てることができる環境を整備するとともに、子どもはもとより、親の自主性や主体性を伸ばし、親も含めた地域全体が成長し、子どもの成長の喜びを共有できる町を実現しようとするものです。

町中に子どもの笑顔があふれることは、親を含めたすべての人々に笑顔をもたらします。子育ての喜びと幸せに満ちた津南町を目指し、みんなで力を合わせようとするものです。

第2節 基本的な視点

1 子どもの視点

本計画は、子どもの幸せを第一に考えるものであり、子どもの利益が最大限に尊重されるよう配慮されなければなりません。すべての子どもが家庭環境等に関わりなく、公平及び公正に支援され、笑顔で生き生きと輝きながら、一人ひとりが健やかに育つことができるまちづくりを目指します。

2 次代の親づくりの視点

本計画は、子どもは次代の親となるものとの認識のもと、豊かな人間性を形成し、自立して家庭をもつことができるよう長期的視野に立たなければなりません。子どもが親になった時、子育てを楽しく思える、また、子育ての喜びや生きがい、生命の尊さを次代に伝えられるような支援環境づくりを目指します。また、現に子育てをしている世代の不安、孤立感を和らげることを通じ、親としての成長を支援できる環境づくりを目指します。

3 地域における子育て支援

本計画は、子育てが父母やその他保護者に第一義的責任があるとの認識のもと、地域や社会が保護者に寄り添い子育てをすることは、地域社会そのものを育てることであることを意識しなければなりません。地域社会は子どもの成長過程で重要な生活基盤であり、行政サービスに加えて各企業、各種団体やサークルをはじめ、地域の人々が協働して、子どもを慈しみ、地域社会の中で触れ合い、助け合う子育て環境の整備を目指します。

第3節 計画の体系

安心して子育て・親子育ちができるよう、津南町では以下6つの基本目標を掲げ、計画的に事業を進めます。



第4節 取組方針と推進体制

本計画は、津南町の子ども・子育て支援に関する基本的な方向性を定めたものです。各施策の推進については、関係各課が連携を密にし、全庁的に取り組む必要があります。これら内容は、子育て家庭、関係機関等へ広く周知するよう努めます。

また、関係機関と連携して横断的な施策に着手するとともに、津南町子ども・子育て会議をはじめ、様々なかたの意見を取り入れながら取り組んでいきます。

第5節 計画の進捗管理

本計画の達成に向けて、年度毎にその実施状況を把握、点検、評価をし、その結果を事業に反映できるように逐次計画の見直しを行います。

